

施設整備計画

都道府県名	広島県
市町村名	三次市

- 1 計画名称 三次市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 三次市
- 3 計画期間 平成 18 年度 ~ 平成 20 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H20.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前 に建設された棟(b)		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 27 校	56 棟	16 棟	100 %	2 棟	14 棟	
中学校 12 校	32 棟	16 棟	100 %	8 棟	8 棟	
高等学校 校	棟	棟	%	棟	棟	
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟	
幼稚園 校	棟	棟	%	棟	棟	
学校給食施設						
単独校調理場 1 箇所						
共同調理場 12 箇所						
スポーツ施設						
学校水泳プール 22 箇所						
学校武道場 3 箇所						
社会体育施設 36 箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

本市は、平成16年4月に旧三次市・君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町及び甲奴町が合併して誕生した市です。同年小中学校のうち昭和56年以前に建築されたものすべてを耐震1次診断をし、平成20年度中にはすべての2次診断を完了する予定です。この間平成17年度に小中学校各1校の耐震補強を、また平成18年度から平成19年度の2か年で中学校1校の改築を行いました。平成20年度は次年度からの3校の耐震実施設計に着手するとともに、質的整備として小学校2校の障害児に対応した事業を実施し、一層のバリアフリー化を図ります。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

耐震性のない校舎25棟のうち2棟について本計画において整備をし、耐震化率を21.9%から31.3%へ向上させました。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
中学校	8 棟	1 棟	2 棟	棟	2 棟	50.0	→ 50.0
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

障害のある児童が支障なく安全かつ円滑に学校生活を送り、障害の種類や程度に応じてきめ細やかな教育が展開できるよう、作木小学校及び八次小学校について平成20年度中にエレベータ、渡り廊下、階段昇降機を整備しバリアフリー化を推進する。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

塩町中学校の改築に併せて、生徒用の武道場の整備を図った。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後にその策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果を市のホームページ等で公表する。